

日本学生支援機構東京日本語教育センター

進学課程/大学院等進学課程

令和9年度1年コース（2027年4月入学）

【海外出願】募集要項

A. 入学の条件および入学者選抜の方法

1. 募集人数・出願期間

入学時期	修業年限	募集人数（入学定員）	出願期間
2027年4月	1年	進学課程 120名 大学院等進学課程 60名	2026年8月21日(金)～11月17日(火)

*「進学課程」、「大学院等進学課程」は、それぞれ大学学部、大学院の進学に必要な科目を学ぶため、受講内容が異なります。

*出願期間は延長する場合があります。

2. 応募資格

以下の全ての要件を満たすこと。

(1)応募動機：日本の大学学部または大学院への進学を希望していること。

(2)学歴：外国において中等教育課程を修了または修了見込の、日本国籍を持たない者（中等教育課程修了までの年数が12年未満である場合を含む）。ただし、当センター入学時点（2027年4月1日）において、中等教育課程を修了している必要がある。

(3)日本語能力：原則として、当センター出願時に、日本語教育の参照枠（※1）A1相当（日本語能力試験（JLPT）N5または同等）の能力を持つことを以下①の提出、または①②両方の提出に加え、面接選考により証明できる者。①同A1相当以上の試験（※2）の合格証明書。②150時間以上（見込を含む）の日本語学習歴証明書。ただし、②が見込である場合、8. の面接選考でA1相当以上の日本語能力を示し、当センター入学時に150時間以上の日本語学習歴証明書を改めて提出する必要がある。

(4)履修歴：進学課程出願者（大学学部進学希望者）は後期中等教育機関において、原則として、以下の要件を全て満たしていること。①数学を履修していること。②英語の授業または英語による授業を履修していること。③文系進学希望者は①②に加え、社会科科目（地理・歴史・政治・経済等のうち1科目以上）を履修していること。④理系進学希望者は①②に加え、理系科目（物理・化学・生物のうち2科目）を履修していること。

大学院等進学課程出願者は、原則として、大学学部または後期中等教育機関において、英語の授業

または英語による授業を履修していること。

※1：日本語教育の参照枠：CEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）を参考にした日本語学習のための枠組み。日本語能力試験（JLPT）との比較は「日本語能力試験 JLPT CEFR レベル参考表示」

https://www.jlpt.jp/about/cefr_reference.html をご参照ください。

※2：これらの試験については、東京日本語教育センターホームページの「入学案内・願書ダウンロード」に掲載されている「別紙（日本語能力立証資料一覧）」をご確認ください。

<https://www.jasso.go.jp/ryugaku/jlec/tjlec/enrollment/download.html>

3. 出願書類

別紙「入学案内・願書ダウンロード>出願書類一覧」をご覧のうえ、必要な書類を全て作成してください。

<https://www.jasso.go.jp/ryugaku/jlec/tjlec/enrollment/download.html>

4. 出願方法

3. 出願書類一式を連絡者が当センターに持参し、代理提出してください。

また、「東京日本語教育センター出願書類様式（願書等）Excel 書式」については、紙媒体と同一の内容を入力した Excel ファイルを、電子メールで東京日本語教育センターにお送りください。センターは両方の提出を確認し、問題がなければ受理します。

また、出願書類の受理連絡を受けたら、速やかに 6. 選考料をお振込みください。

*「連絡者」とは、当センター、出願者及び出願者の経費支弁者等の間に入り、出願及び入学後の連絡取次を引き受けていただける方です。日本に在住の方が望ましいですが、日本語または英語での意思疎通と随時の連絡取次が十分可能であれば、海外在住でも可とします。

*連絡者が見つからない場合は、ご相談ください。

*連絡者が来校できない場合は、当センターまで事前にご連絡のうえ、出願書類一式を郵送し、また、願書の Excel ファイルをメールに添付して送信してください。その場合、担当部署から出願書類受理の連絡があるまで選考料は振り込まないでください。

5. 支払が必要な費用及び返還のルール

出願書類の受理後および入学に際しては、それぞれ 6. 選考料及び 11. 学納金の支払いが必要です。現金での納付や分割納付はできません。詳しくは各項目をご確認ください。

6. 選考料

20,000 円

出願書類が受理されてから 2 週間以内に当センター指定銀行口座に一括納入してください。送金手数料等は本人負担です。

出願書類を郵送及びメールで送った後、受理の連絡を確認してから選考料をお振込みください。選考料の納付確認をもって正式な出願受付とします。納付された選考料は返還いたしません。

7. 出願場所

日本学生支援機構東京日本語教育センター 学生課（入学受付）

*所在地・連絡先及び受付時間は、本募集要項の最後部をご覧ください。

8. 選考方法

書類選考及び面接選考を行います。

面接選考は原則としてオンラインで行います。実施日時及び方法につきましては、担当部署から11月下旬頃までに電子メールで連絡します。面接選考では、出願動機、文系・理系別の履修歴、日本語教育の参照枠A1レベルの日本語能力、財務状況ほか出願書類記載事項を審査します。選考結果を当センター入学選考委員会で審査し、入学許可者を決定します。

9. 入学許可

合格者に対して以下の日程で「入学許可書」PDF版を発行し電子メールで通知します。原本は「在留資格認定証明書（COE）」が発行された後、郵送します。

2027年4月入学（1年コース）……………2026年12月上旬以降

10. 留学査証(VISA)の取得

留学査証（VISA）の申請には、出入国在留管理庁の交付する「在留資格認定証明書（COE）」が必要で、これは当センターが東京出入国在留管理局へ代理申請します。交付され次第、連絡者（または本人）へ郵送しますので、居住国の日本大使館（領事館）で留学査証(VISA)を取得してください。

11. 学納金

入学課程開始月の前月末までに、合計額を一括納入してください。

現金での納付や分割納付はできません。送金手数料等は本人負担です。

【1年コースの学納金内訳・合計】（2026年8月現在）

	1年コース（4月入学）
入 学 金	80,000 円
授 業 料	625,000 円
教 材 費	36,667 円
課外活動費	24,200 円
施 設 費	57,000 円
合 計	822,867 円

*支払い済みの納入金（選考料、学納金）は、原則として返還いたしません。

ただし、中途退学する場合で、次のいずれかに該当する場合には、以下※3 の中途退学日までの退学であれば、納入した授業料及び課外活動費のそれぞれ一部（下記※3・※4 参照）を返還することができます。

(1) 疾病その他やむを得ないと認められる事由により退学する場合

(2) 日本語教育センター長の同意を得て大学等を受験し、入学を許可され、入学手続きを完了した場合

なお、返還にかかる金融機関手数料等諸費用は返還対象者負担とし、当該返還額より差し引くも

のとします。

※3：所属課程、中途退学日及び授業料の返還額：

区分	中途退学日	返還額
1 年コース	当年 9 月末日まで	授業料の 2 分の 1
1 年半コース	翌年 3 月末日まで	授業料の 3 分の 2
1 年半コース	翌年 9 月末日まで	授業料の 3 分の 1

※4：課外活動費の返還額：退学日に基づき授業料返還が可能な期間における課外活動費の残額

12. 入学手続き

入学月の前月下旬までに来校いただき、入学手続きを行います。スケジュールについては入学予定者に連絡します。

来校時には①学納金の振込記録②入学許可書③パスポート④在留カード（日本入国時に交付されます）をお持ちください。

1 年コース（2027 年 4 月入学）…………… 2027 年 3 月下旬
--

B. 寄宿舎の有無並びに概要、利用料

13. 学生寮

学校の敷地内に寮（149 室）があり、希望者は空室があるときは入寮することができます。希望者は、出願書類提出時に申し出てください。なお、空室は少なく、入寮できる割合は私費留学生の 20% 程度（2026 年 8 月現在）ですので、アパートや宿舎も併せてお探してください。探し方についてはご相談ください。

月額利用料金は寮費 28,000 円及び Wi-Fi 利用料 2,000 円、合計 30,000 円です。入寮時には別途、入寮金 15,000 円、預り金 30,000 円の経費がかかります。退寮時には電気代（実費）を支払います。概要・利用料金などについては「学校生活＞寮（ドミトリ）」をご覧ください。

<https://www.jasso.go.jp/ryugaku/jlec/tjlec/life/dormitory.html>

C. 資格外活動のルール等、在留資格に関する一般的注意事項

14. アルバイト

東京日本語教育センターは進学に特化した学校であるため、原則としてアルバイトは禁止しています。

ただし、経済的にやむを得ない事情があり、成績や出席率に問題がないと認められた場合のみ、入学から 3 か月経過後に、アルバイトを認めることがあります。

学校から許可を得られた学生は、アルバイト先を決め、学校に報告のうえ、入国管理局で「資格外活動の許可」を申請し許可を得る必要があります。入国したとき在留カードに「資格外活動の許可」を印刷されている場合でも、学校の事前許可は必要です。

詳しくは「学校生活＞留学生活＞アルバイト」をご覧ください。

<https://www.jasso.go.jp/ryugaku/jlec/tjlec/life/dailylife.html>

15. 在留資格

(10. 留学査証(VISA)の取得 も併せてご確認ください)

在留資格「留学」の期間はパスポート及び在留カードに記され、期限の3か月前から更新手続きができます。更新に際しては必要書類がありますので、事前に学生課にご相談ください。

卒業後も在留資格を更新する際に、当センターの卒業証明書等が必要になりますので、余裕をもって取り寄せてください。

D. 在学中の一般的な生活費用

16. 生活費

外国人留学生の1か月の生活費の目安は以下の通りです。

東京など大都市での生活費は、東京以外の場所に比べて高いです。また東京日本語教育センターがある新宿区などでは、住居費が高く、学校の近くにアパート等が借りられない場合、通学費がかかります。

1か月の生活費（学習研究費を除く）

全国平均：105,000 円

関東（東京以外）：123,000 円

東京：130,000 円

出典：「日本留学情報サイト「令和5年度私費外国人留学生生活実態調査」（JASSO）」

<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/life/cost-of-living/>

E. その他入学希望者の参考情報

17. 奨学金

東京日本語教育センターの学生には、複数の奨学金が支給されています。奨学金の申請時期は夏休み明けです。支給条件は奨学金によってそれぞれ異なりますが、成績優秀かつ出席率が90%以上というのがすべての奨学金の条件です（年によって、募集のない奨学金や募集人数の変更等もあります）。奨学金を支給された学生が卒業できなかった場合や、進学できなかった場合は、受け取った奨学金の全額を返還しなければならないことがあります。詳しくは、入学後に学校からの案内をご覧ください。

18. 備考・参考情報

(1) 募集要項及びホームページの内容（学納金を含む）は、予告なく変更することがあります。

(2) 課程やコースの名称は、今後変更する可能性があります。

(3) 学則・規則等については、以下のリンクからご確認ください。

<https://www.jasso.go.jp/about/disclosure/kitei/index.html#05>

(4) 東京日本語教育センター公認同窓会については、以下のリンクからご確認ください。

<https://www.jasso.go.jp/ryugaku/jlec/tjlec/reunion/reunionlist/index.html>

19. 日本語教育機関認定法に基づく説明

日本語教育の適正かつ確実な実施を図るための日本語教育機関の認定等に関する法律第3条及び関係法令に基づき、以下の情報を公表します。

①東京日本語教育センターの概要

東京日本語教育センターは、独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）が運営しています。前身は1935年に創立された国際学友会日本語学校で、創立以来、122か国・地域から2万人以上の学生を受け入れました。

日本の大学院・大学・高等専門学校等の高等教育機関に進学を希望する外国人留学生を対象とした予備教育を行っています。

日本政府の国費高等専門学校留学生、外国政府派遣留学生を中心に受け入れており、学生たちは、毎年、主要な国公立大学等へ進学しています。

東京日本語教育センターの「進学課程」は、「大学入学のための準備教育課程」として文部科学大臣の指定を受けています。前身の「国際学友会日本語学校」の設立時から長年にわたり、日本語教育を通じて国際相互理解の増進に努めています。

②日本語教育課程の目的および目標

東京日本語教育センターは、国の留学生政策に柔軟に対応し、人材育成の観点から国際貢献に資するため、我が国の高等教育機関への進学を希望する留学生を対象に、多様なニーズに応じたきめ細かく質の高い教育を実施します。

③設置者、概要及び立地条件

独立行政法人日本学生支援機構

Independent Administrative Organization Japan Student Services Organization

法人の概要 <https://www.jasso.go.jp/about/organization/index.html>

法人の沿革 <https://www.jasso.go.jp/about/organization/history/index.html>

法人の実績 <https://www.jasso.go.jp/about/disclosure/gyoumu/index.html>

東京日本語教育センター（旧国際学友会日本語学校）の沿革

<https://www.jasso.go.jp/ryugaku/jlec/about/info/history/tjlec.html>

東京日本語教育センター（旧国際学友会日本語学校）の実績（法人実績と同じ）

<https://www.jasso.go.jp/about/disclosure/gyoumu/index.html>

所在地 東京都新宿区北新宿3丁目22番7号

<https://www.jasso.go.jp/ryugaku/jlec/about/access/tokyo.html>

にほんがくせいしえんきこうとうきょうにほんごきょういく
日本学生支援機構 東京日本語教育センター
こくさいがくゆうかいにほんごがっこう
(国際学友会日本語学校)

〒169-0074 東京都新宿区北新宿 3 丁目 22 番 7 号
(JR 総武・中央線「大久保」駅下車徒歩約 10 分)

アクセスマップ

<https://www.jasso.go.jp/ryugaku/jlec/about/access/tokyo.html>

TEL 03-3371-7267 FAX 03-5337-6693

<https://www.jasso.go.jp/ryugaku/jlec/tjlec/index.html>

E-mail: info-tjlec@jasso.go.jp

受付時間：月曜日～金曜日の平日 9：00～17：00

(土・日・祝日・年末年始は休業です)